

2006年4月から2012年8月の間に当院へ急性期脳梗塞で入院した患者さんへのお知らせ

「中脳梗塞の発症機序に関する研究」に関する情報開示

中脳に限局する脳梗塞は非常に稀であり、発症機序の詳細はよく分かっておりません。今回、我々は急性期脳梗塞で入院された患者さんのうち、中脳に限局した脳梗塞を認めた患者さんの脳梗塞の原因を調べることにしました。2006年4月から2012年8月の間に、川崎医科大学附属病院脳卒中科に入院した発症7日以内の脳梗塞で、中脳に限局した脳梗塞を認めた患者さんを対象といたします。研究の期間は、倫理委員会承認日から2014年12月31日までです。対象となる患者さんのカルテから、年齢、性別、心血管系危険因子（高血圧、糖尿病、脂質異常、心房細動）、既往歴（心筋梗塞、心不全、腎不全、一過性脳虚血発作、脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血）、神経学的所見、頭部MRI 梗塞巣の血流灌流域、脳梗塞病型分類、経胸壁心臓超音波、24時間ホルター心電図、経食道心臓超音波、3DCTAあるいは脳血管造影などの項目を検討いたします。対象の患者さんに対してこの研究のために新たな検査や治療を行うことはありません。

本研究では対象研究となる患者さんに負担や不利益が発生することはありません。得られた結果を学会および医学雑誌に発表することがございますが、個人名や個人を特定できるデータが発表されることはありません。同意撤回はいつでも可能です。なお、本研究は当院倫理委員会の承認を得ております。研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究では資金を使用しないため、このような利益相反の状態にはなりません。

この研究に対して、ご質問がある方は、下記担当者までご連絡ください。

主任研究者：川崎医科大学 脳卒中医学 芝崎謙作

電話番号：086-462-1111（内線 44393）

FAX：086-464-1128